編集責任者:佐藤寿志 0100

税理士のひとりごと

税理士の佐藤です。

大手広告代理店、電通が公表した「2023年日本の広告費」によると、日本の総広告費は過去最高(対前年比103%)を更新し



約7.3 兆円もの巨大市場です。

その内訳を分析する と、比較的新しい媒体 であるインターネット 広告の伸びが顕著で対

前年比 107.8% となり、昭和世代からの支持が高いマスコミ 4 媒体 (新聞、雑誌、ラジオ、地上波 TV)の衰退(対前年比 96.6%)が時代の変化を物語っています。

現在、TV でも高視聴率を上げている番組には昭和から続いているものも多くありますが・・もしかすると広告収入の費用対効果(商品、サービスのセールス)には結びついていないのかもしれません。

昭和世代の自分が言うのもなんですが・・ビジネスの観点で考えると今後のターゲットを①昭和世代(医療・介護、金融等)にするか、②平成・令和世代(その他)にするかで今後の企業の成長が異なりそうです。ただし、業種によってはターゲットは様々なので自社の業種の強みを生かす経営を目指して下さい。

「女性」にターゲット

最近、当事務所のクライアントにも女性経営者が増えてまいりました。やはり、私のような「昭和のオッサン」とは感性の違いを感じます。そこで、今月は自戒も含め女性にセールスする方法について学んでいきます。

本書(「ネットで『女性』に売る」、谷本理恵



子著)の冒頭から戸惑ってしまいます・・「世界中の女の子たちが憧れるディズニーのプリンセス物語はシンデレラやアナと雪の女王であれ多くは、みんな本来の自分を取り戻すストーリーに

なっている」と衝撃的です。

プリンセス物語の多くは、女性が生まれな がらに抱いている深い欲求や心理につなが っており時代が変わっても廃れず、王子様や お城は、ほんの脇役にすぎず「**本来の自分 を取り戻す**」のが女性が望む物語の本質の ようです・・。

このシンデレラが抱いているのと同じ、女性の求めるものを提供できれば購買心理は高まると筆者は語ります。

男性と女性では買い物の仕方が違う

私も含め多くの男性は、お目当ての商品売り場に直行し、素早く購入(選定の理由は価格や機能などのスペック重視など合理的)します。

一方、女性の多くは目的があって買い物に出かけたにもかかわらず「ついでに」まったく違うものを眺めウインドウ・ショッピングを楽しみます。そして、パッと目に飛び込んできた「運命の出会い」にトキメいて「衝動買い」をし、

その日の買い物(楽しみ)に満足して本来の 目的を忘れて帰って来てしまう事もあるようで す。

筆者曰く、これは女性には"よくある"事のようで・・「ピンと響いた・・そのモノの背後にあるストーリーに共感した」など感性に基づく女性ならではの行動パターンだそうです・・。

運命の出会い

筆者によると女性にとって今の現実は「機械が故障して、うまく動いていない状態」に近い感覚のようです。「どこか一箇所だけ修理すれば、本来の状態に戻れる」、「今、足りていない何かを手に入れれば、すべて完璧な理想の世界が現れる」のではないか、という「欠乏感」を抱きながら、毎日過ごしているようです・・。

今の自分は「仮の姿」だと感じているからこそ、「本来の自分を取り戻す」ために、**一瞬ですべてを解決してくれる魔法がある**と、無



意識に信じているのです(筆者)。

だからこそ、ふとした瞬間に自分をお城に連れて行ってくれる「かぼちゃの馬車」

のような素敵な商品に出会ったら買わない選択肢はなくなるようです。つまり「衝動買い」と

は「本来の自分を取り戻す」運命の出会いなのです。

「運命の出会い」を演出する

筆者曰く、<u>あなた</u>(私たちの会社)<u>の商品やサービスは、シンデレラの「かぼちゃの馬車」に当たる魔法なのです</u>。いくら詳細に商品の機能や性能の説明しても、衝動買いされることはありません。女性たちは、常に「本来の自分」を実現してくれる「夢のアイテム」を探し求めています。

男性の多くは SNS で何を買った、何を食べたと詳細に事実をアップします。一方、女性は新しい出会い(お菓子やお店)を SNS に写真を添えてイメージをアップします。

彼女たちにとっては、新しい日常の「運命の出会い」によって本来の自分に近づいた事を他の人に報告しているのかもしれません。さて、本書は昭和のオッサンには衝撃的な内容でした。しかし、目に浮かぶ数名の女性の理解し難いくは全理性の分を動が使力なた。

の理解し難い(非合理的?)行動が彼女たちにとっては「本来の自分」を取り戻すための「運命の出会い」を求めた行動であった事に納得出来ました・・。

本書を通じて、この年(還暦)になっても知らないことだらけだと思いしらされました・・ (苦笑)。

最も難しいことは行動すると決めること。 あとはただひたすらにやるだけです アメリア・イアハート(女性として初めての大西洋単独横断飛行成功)

編集後記:

多くの経営者とお話していて最近感じたことがあります。それは、私たちは魑魅魍魎が支配する世界で生活しているという事です。すべての人間が必ずしも合理的な判断をするわけではありません。経験を積み重ねたはずの人格者が・・突然、老害となり少しずつ重症化、不合理なわがままで会社をかき乱します。若者であっても、ずるさや妬みや嫉妬で人の足をひっぱります。自社にとって頼りになる中間層が従来の成功体験に捕らわれ改革の妨害者となる・・。私も含めて日頃の行動に気を付けたいものですね(寿)。